

東京女子医大病院がんセンター 主催
東京都区西部緩和ケア推進協議会看護部会 後援
EOL（エンド・オブ・ライフ）リフレクション研究会 後援

ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラム —質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアの提供を目指して—

- ◆ 日 時：平成28年12月17日（土） 9:00～17:00（受付 8:50～）
12月18日（日） 9:00～17:00
- ◆ 場 所：東京女子医科大学 看護学部 第一校舎2階 123教室
- ◆ 参加対象：がん看護を実践している（もしくはエンド・オブ・ライフ・ケアに関心のある）臨床経験3年以上の看護師
- ◆ 参加条件：2日間の全日程の参加が可能であること
（修了証が発行されます）
- ◆ 募集人員：30名程度
申し込み多数の場合は、新宿区、中野区、杉並区で従事している方を優先とし、施設間調整をさせていただくことがあります
- ◆ 参加費用：5,000円（昼食はご自分で準備をお願いいたします）
- ◆ 申込方法：東京女子医科大学病院がんセンター事務局 宛裏面にある申し込み用紙にご記入のうえ、メールまたはFAXでお申し込みください
☆参加可否の決定につきましては後日ご連絡いたします
○申し込み締切：平成28年11月 30 日（水）

皆さまのご参加をお待ちしております

本研修の開催は、二次医療圏である区西部看護部会としては3年目を迎えます
地域連携を深める意味でも互いに学びを得る機会となっております

【ELNECとは】

The end-of-Life Nursing Education Consortiumの略であり、2000年に米国のアメリカ看護大学協会とCity of Hope National Medical Centreが共同して設立した組織です。ELNECは、エンド・オブ・ライフ・ケア（EOLケア）や緩和ケアを提供する看護師に必須とされる能力修得のための体系的な教育プログラムであり、ELNEC-Jはその日本語版です。ELNEC-JにおけるEOLケアとは、「病いや老いなどにより、人が人生を終える時期に必要なケア」を指しており、本格的な高齢・多死社会を迎えるわが国において、看護師は“質の高いEOLケアを提供する”という重要な役割を担っています。その役割を果たすために看護師には、患者のニーズに応じて適切なケアを提供できる知識・技術が不可欠です。

- プログラム内容 -

M1 : エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護
M2 : 痛みのマネジメント
M3 : 症状マネジメント
M4 : エンド・オブ・ライフ・ケアにおける倫理的問題
M5 : エンド・オブ・ライフ・ケアにおける文化的配慮
M6 : コミュニケーション
M7 : 喪失・悲嘆・死別
M8 : 臨死期のケア
M9 : 高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケア
M10 : 質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアの達成

【方法】 講義・事例検討・ロールプレイ

お問い合わせ・お申込み先

東京女子医科大学病院がんセンター事務局

TEL : 03-3353-8111 (内線:38323) * 平日 9:00~17:00

FAX : 03-5269-7499 (下記参加申込書の内容を明記しお申込み下さい。)

メール: 東京女子医科大学病院がんセンター事務局 office.af@twmu.ac.jp

(件名に「ELNEC-J教育プログラム申込み」と入力し、

下記参加申込書の内容を明記しお申込み下さい)

東京都区西部緩和ケア推進事業看護部会主催 ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラム参加申込書

(ふりがな)

氏名 _____

郵便番号 _____ 住所 (□施設・□自宅) ※どちらかに☑ _____

TEL _____ FAX _____

E-Mail _____

施設名 _____ 所属 _____

看護師臨床経験 _____ 年 / 訪問看護経験 _____ 年 / 介護施設での経験年数 _____ 年

エンド・オブ・ライフに関する研修の受講回数 _____ 回

☆資格をお持ちの方は以下にチェックし、分野をご記入ください。

専門看護師(分野: _____) 認定看護師(分野: _____)